

**令和 4 年度**

**オホーツク管内地方公営企業会計決算の概要**

**北海道オホーツク総合振興局**

**地域創生部地域政策課市町村係**

※本資料は、四捨五入により端数処理を行っていることから、総数と内訳の計とが一致しない場合がある。

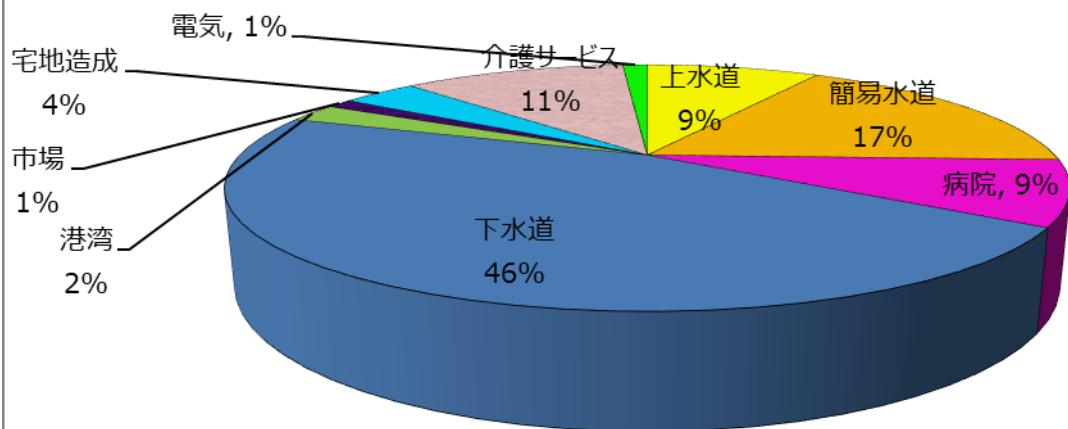
## 1 事業数

地方公営企業を経営している団体数は19団体であり、事業数は前年度から1事業増加し、82事業（法適用28事業、法非適用54事業）となっている。

地方公営企業の企業数

事業	令和4年度	令和3年度	増減
上水道	7	7	0
簡易水道	14	14	0
病院	7	7	0
下水道	公共	9	9
	特環	14	14
	農集	4	4
	漁集	3	3
	個別	8	8
	計	38	38
港湾	2	2	0
市場	1	1	0
宅造	臨海	2	2
	その他	1	1
	計	3	3
介護サービス	9	9	0
電気	1	0	1
合計	82	81	0

令和4年度事業数 事業別構成比



## 2 職員数

地方公営企業に従事する職員数は878人であり、前年度に比べ17人、2.0%増加している。

前年度に比べ職員数が増加した主な事業は、病院事業の15人（2.5%）である。

また、事業別の職員数は、病院事業が604人と最も多く全体の68.8%を占め、次いで水道事業の144人（16.4%）、下水道事業の81人（9.2%）となっている。

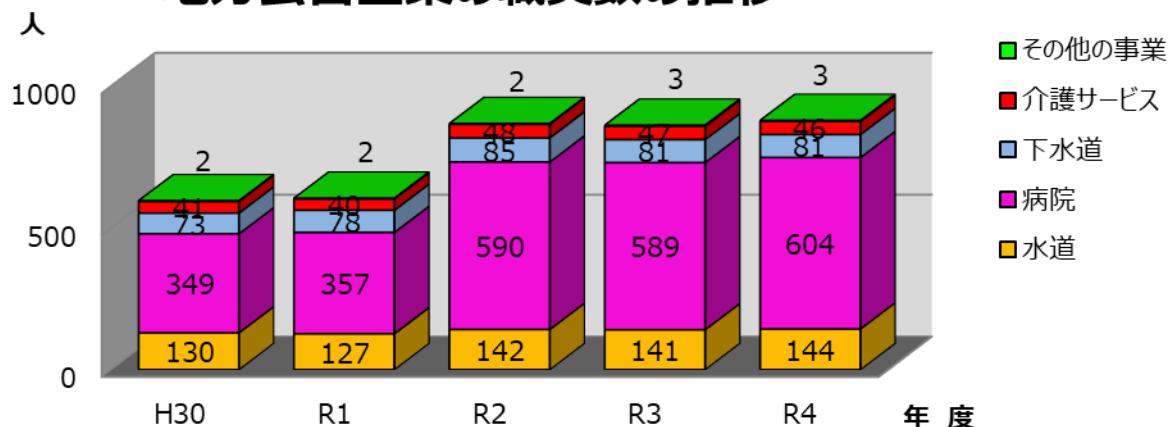
### 地方公営企業の職員数の状況

(単位：人、%)

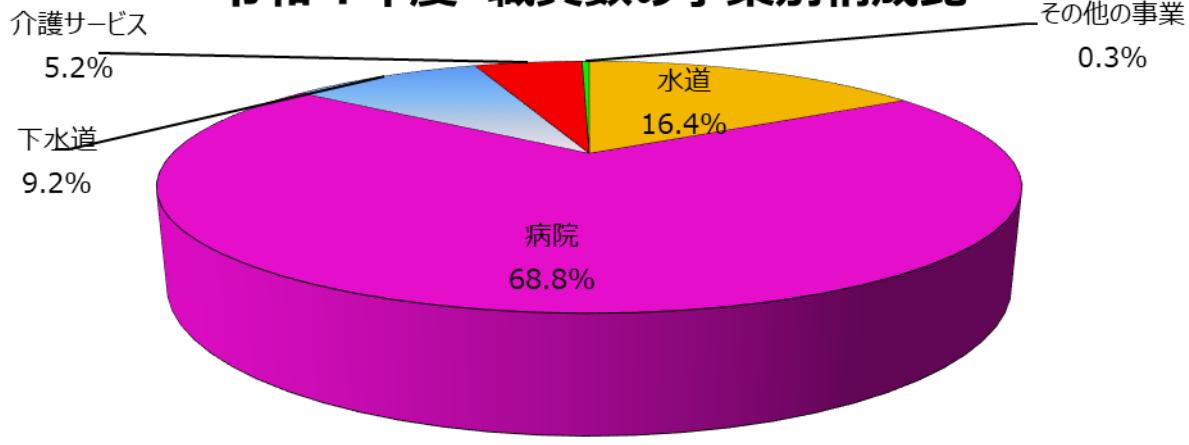
事業	令和4年度	令和3年度	増減	増減率
水道	144	141	3	2.1
病院	604	589	15	2.5
下水道	81	81	0	0.0
介護サービス	46	47	△1	△2.1
その他の事業	3	3	0	0.0
合計	878	861	17	2.0

(注) 水道は、上水道事業と簡易水道事業を合計したものである。

### 地方公営企業の職員数の推移



### 令和4年度 職員数の事業別構成比



### 3 決算規模

決算規模は394億59百万円で、前年度に比べ1億82百万円、0.2%減少している。

前年度に比べ決算規模が減少した主な事業は、下水道事業（△5億23百万円、△3.2%）であり、増加した主な事業は、水道事業（4億69百万円、4.1%）である。

決算規模の大きな事業は、下水道事業が157億35百万円（39.9%）、水道事業が118億65百万円（30.1%）、病院事業が92億94百万円（23.6%）の順となっている。

#### 地方公営企業の決算規模の状況

(単位：百万円、%)

事業	令和4年度	令和3年度	増減	増減率
水道	11,865	11,396	469	4.1
病院	9,294	9,419	△125	△1.3
下水道	15,735	16,258	△523	△3.2
介護サービス	1,014	960	54	5.6
その他の事業	1,551	1,514	37	2.4
合計	39,459	39,547	△88	△0.2

(注) 水道は、上水道事業と簡易水道事業を合計したものである。

#### 令和4年度 決算規模の事業別構成比

その他の事業

3.9%

介護サービス

2.6%

下水道

39.9%

水道

30.1%

病院

23.6%

百万円

#### 決算規模の推移



## 4 経営状況

### (1) 経常収支

経常収支が黒字の事業は 71 事業、赤字の事業は 11 事業で、前年度に比べ黒字の事業が 3 事業減少している。

経常収支は 28 億 29 百万円の黒字で、前年度に比べ 2 億 4 百万円、6.7% 減少している。

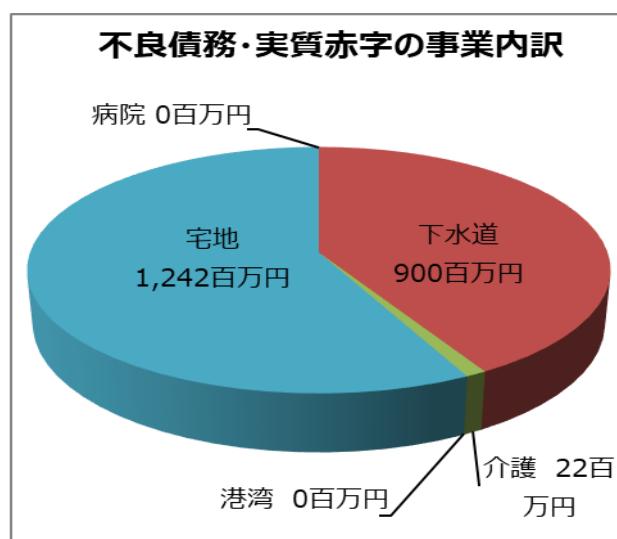
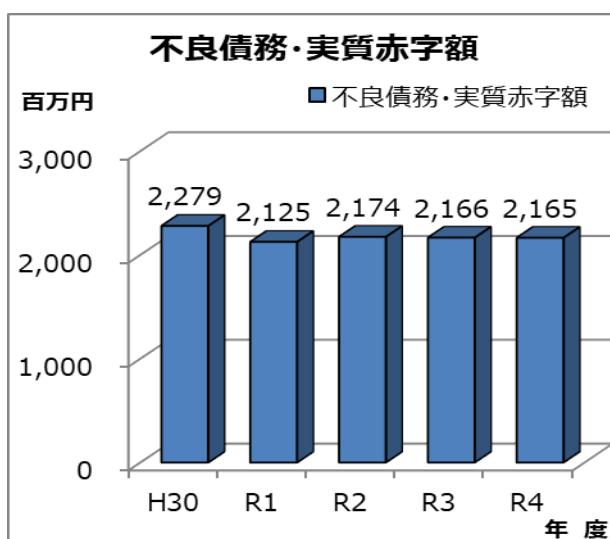
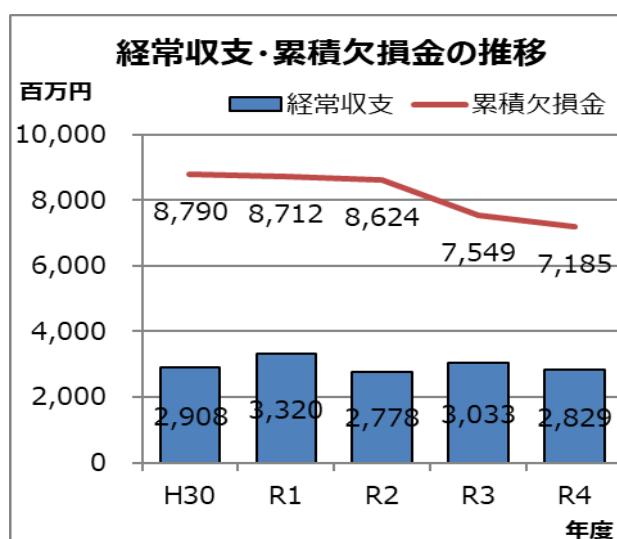
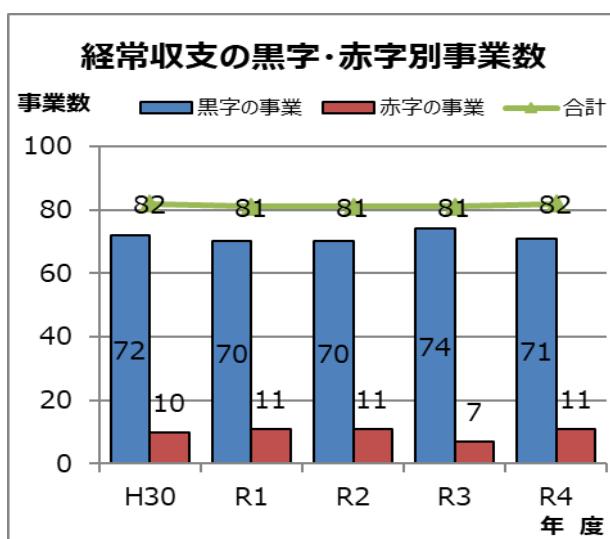
主な事業別の経常収支は、水道事業が 6 億 33 百万円の黒字、下水道事業が 17 億 60 百万円の黒字、病院事業が 1 億 18 百万円の黒字となっている。

### (2) 累積欠損金

累積欠損金を有する事業は、10 事業で、前年度と同じとなっている。欠損金の額は 71 億 85 百万円で、前年度に比べ 3 億 64 百万円、4.8% 減少している。このうち、下水道事業は前年に比べ 3 億 9 百万円、19.6% 減少、また病院事業は前年に比べ 1 億 20 百万円、2.3% 減少している。

### (3) 不良債務・実質赤字

不良債務・実質赤字を有する事業は 6 事業で、前年度に比べて 1 事業減少している。不良債務・実質赤字の額は、21 億 65 百万円で、前年度に比べ 1 百万円、0.0% 減少している。



#### (4) 資金不足

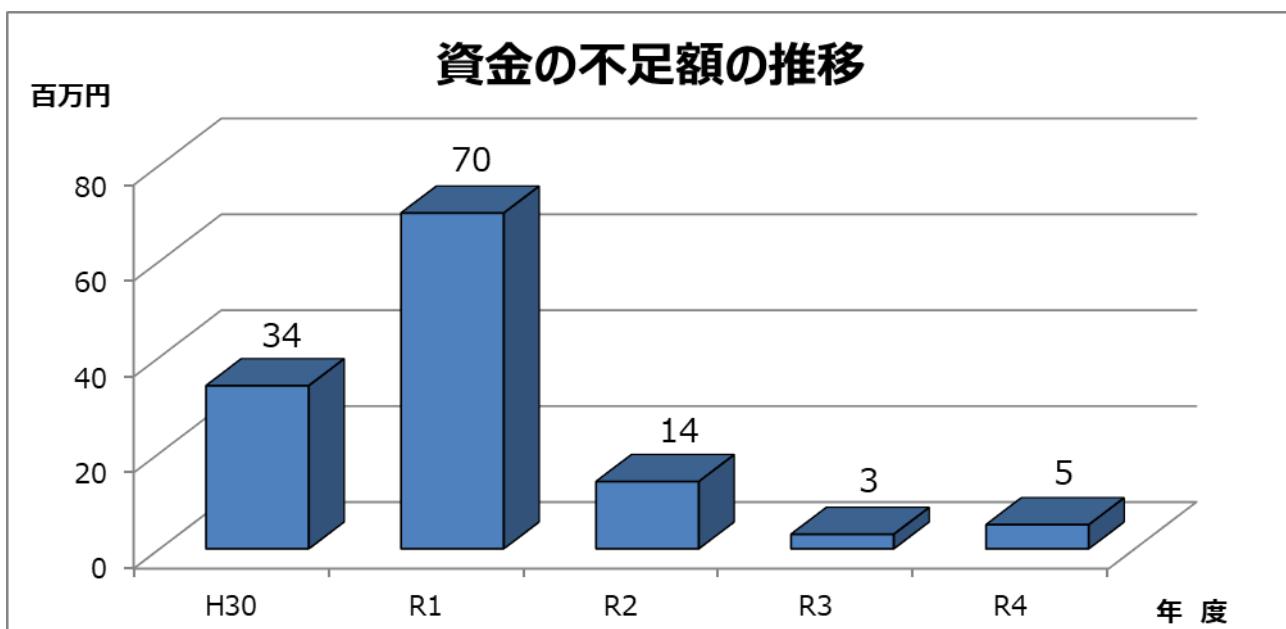
地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき算定することとなった公営企業会計の「資金不足比率」（一般会計等における実質赤字に相当）が発生している事業は1会計で前年度と同、資金不足額は5百万円で、前年度に比べ3百万円、66.7%増加している。

(注) 地方公共団体の財政の健全化に関する法律が平成19年度に施行されたことにより、市町村等においては、毎年度の公営企業会計の決算にあたり、資金の不足額を算定し、これを事業の規模で除した資金不足比率を公表することとなった。

資金不足比率が基準の20%以上である場合は、経営健全化計画を策定し、資金不足の解消に向けた経営の健全化に取り組むこととされている。

#### 資金の不足額が発生している会計数の推移

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
会計数	1	2	1	1	1



## 5 建設投資額

建設投資額は96億5百万円で、前年度に比べ2億66百万円、2.7%減少している。

建設投資額が増加した事業は、水道事業（3億84百万円、10.1%）、介護サービス事業（28百万円、62.2%）で、減少した事業は、病院事業（△4億8百万円、△42.3%）、下水道事業（△2億70百万円、△5.3%）となっている。

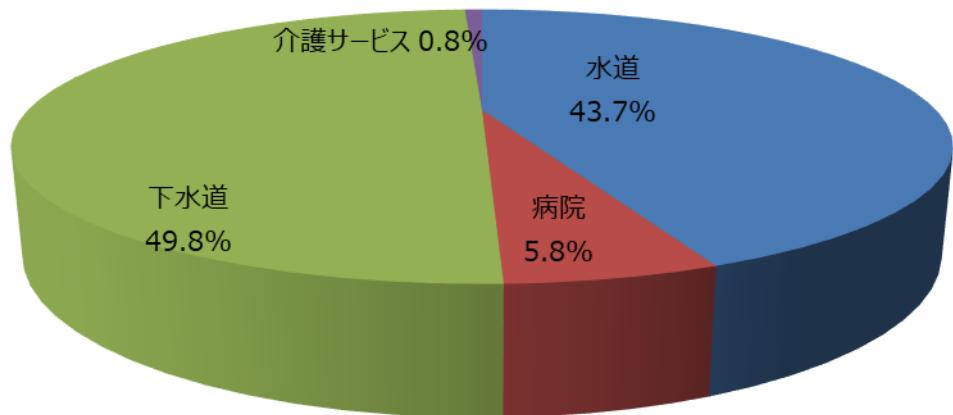
### 地方公営企業の建設投資額の状況

(単位：百万円、%)

事業	令和4年度	令和3年度	増減	増減率
水道	4,193	3,809	384	10.1
病院	556	964	△408	△42.3
下水道	4,783	5,053	△270	△5.3
介護サービス	73	45	28	62.2
その他の事業	0	0	0	0
合計	9,605	9,871	△266	△2.7

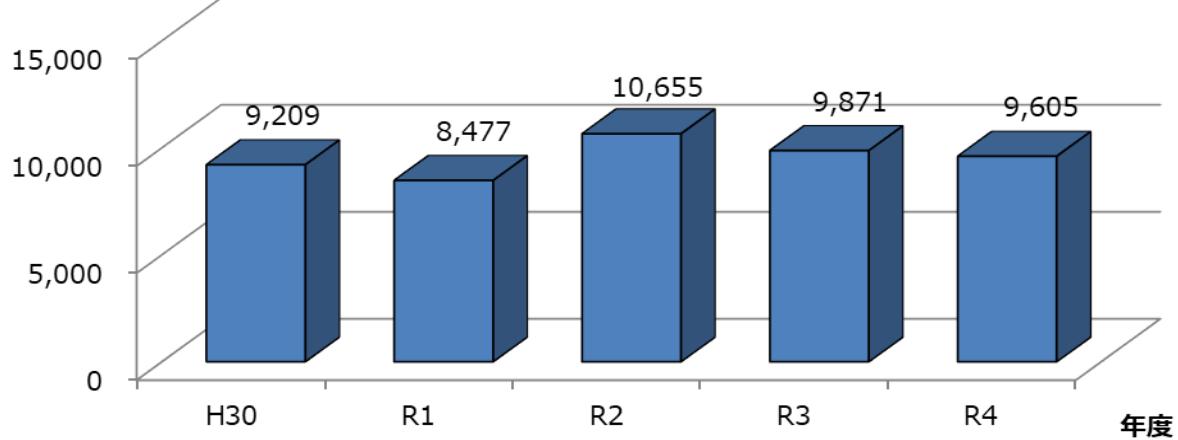
(注) 水道は、上水道事業と簡易水道事業を合計したものである。

### 令和4年度 建設投資額の事業別構成比



### 建設投資額の推移

百万円



## 6 繰入金

他会計からの繰入金は 103 億 32 百万円で、前年度に比べ 2 億 39 百万円、2.4% 増加している。

他会計からの繰入金が増加となっている事業は、下水事業（1 億 46 百万円、2.8%）、病院事業（58 百万円、1.8%）、水道事業（18 百万円、1.3%）、介護サービス事業（18 百万円、6.4%）となっている。

繰入金のうち、国が示している繰出基準を超える繰入金（繰出基準外繰入額）は、31 億 90 百万円で、前年度に比べ 3 億 51 百万円、12.4% 増加している。

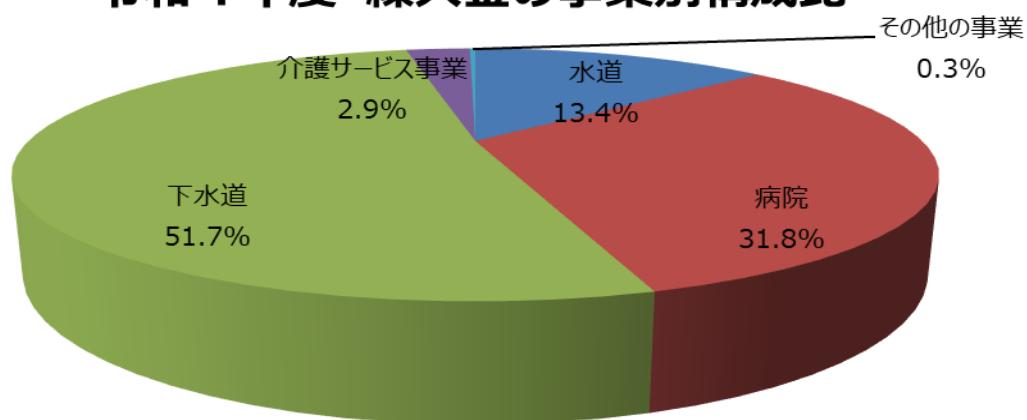
### 繰入金の状況

(単位：百万円、%)

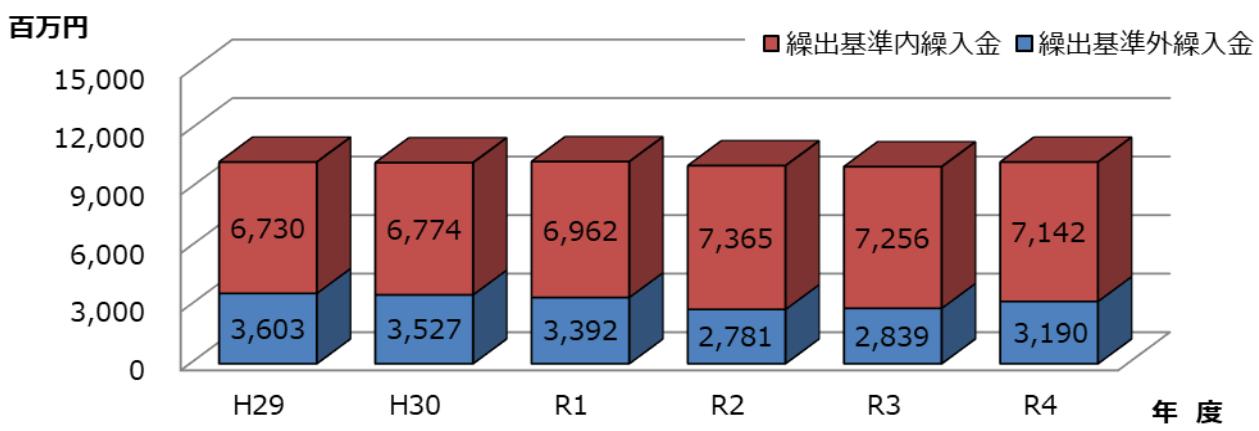
事業	令和4年度	令和3年度	増減	増減率
水道	1,381	1,363	18	1.3
病院	3,286	3,228	58	1.8
下水道	5,341	5,195	146	2.8
介護サービス	298	280	18	6.4
その他の事業	26	27	△1	△3.7
合計	10,332	10,146	239	2.4

(注) 水道は、上水道事業と簡易水道事業を合計したものである。

### 令和4年度 繰入金の事業別構成比



### 基準内繰入金・基準外繰入金の推移



## 7 企業債現在高

企業債の現在高は 1,142 億 41 百万円で、前年度に比べ 32 億 39 百万円、2.8% 減少している。

企業債の発行額が多額となっている事業は、下水道事業（604 億 14 百万円、52.9%）で、水道事業（468 億 86 百万円、41.0%）、病院事業（61 億 30 百万円、5.4%）の順となっている。

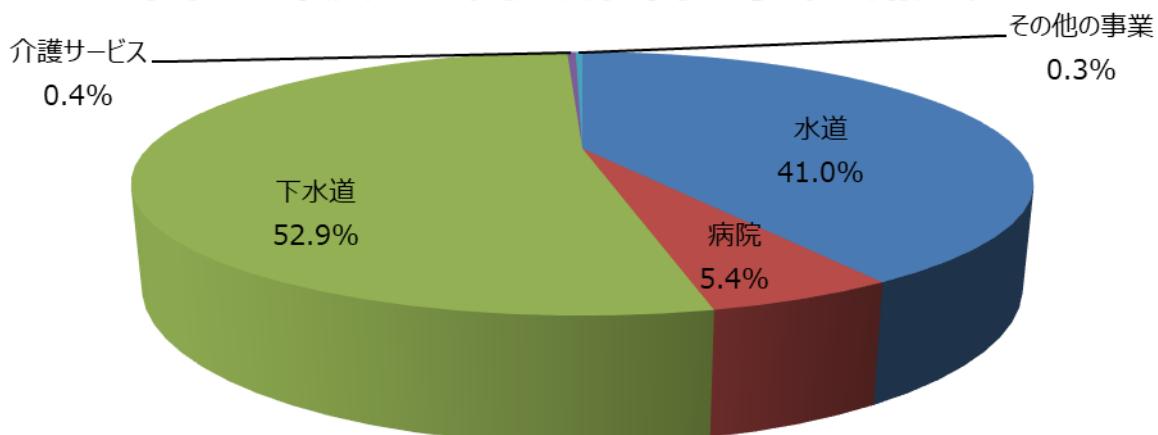
### 企業債現在高の状況

(単位：百万円、%)

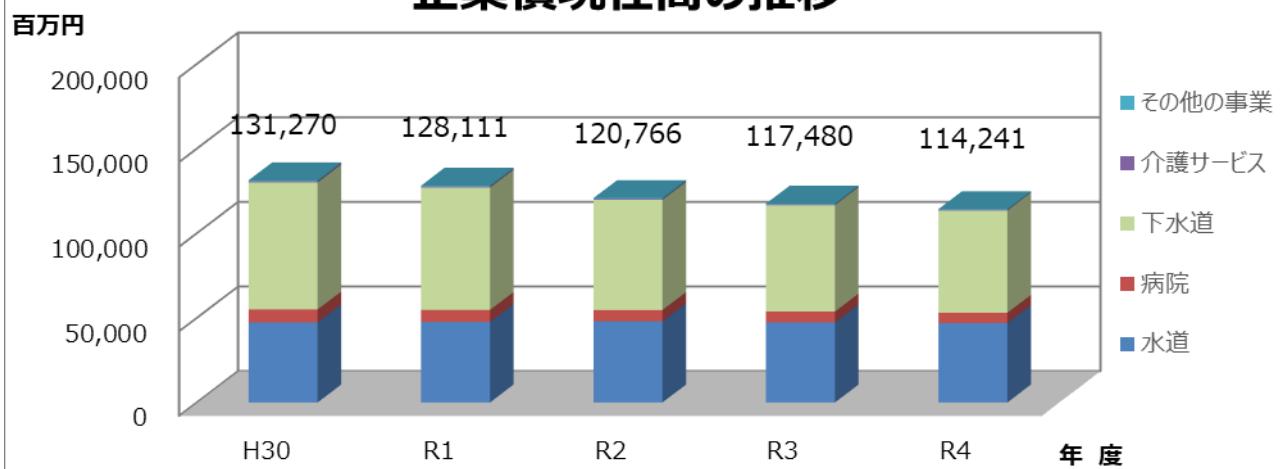
事業	令和4年度	令和3年度	増減	増減率
水道	46,886	47,292	△406	△0.9
病院	6,130	6,427	△297	△4.6
下水道	60,414	62,830	△2,416	△33.8
介護サービス	456	532	△76	△14.3
その他の事業	355	399	△44	△11.0
合計	114,241	117,480	△3,239	△2.8

(注) 水道は、上水道事業と簡易水道事業を合計したものである。

### 令和4年度 企業債現在高の事業別構成比



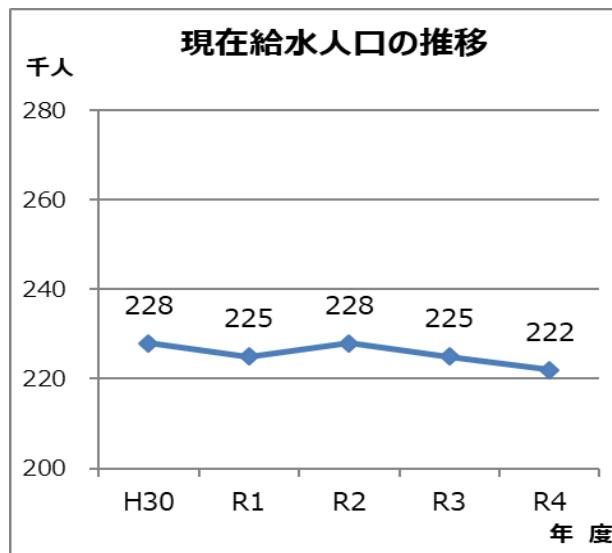
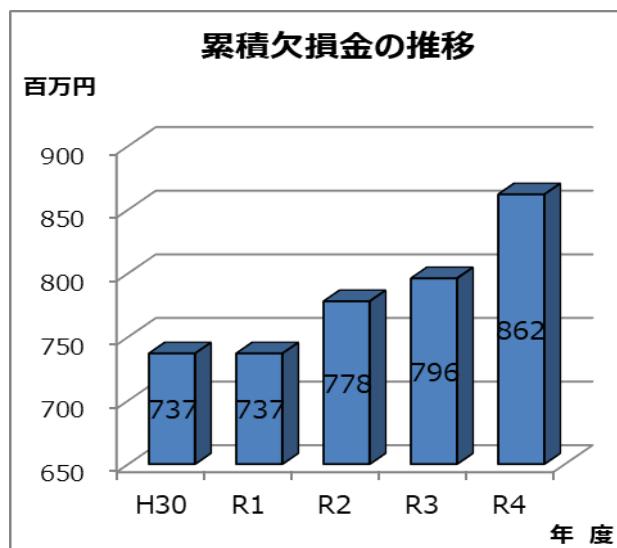
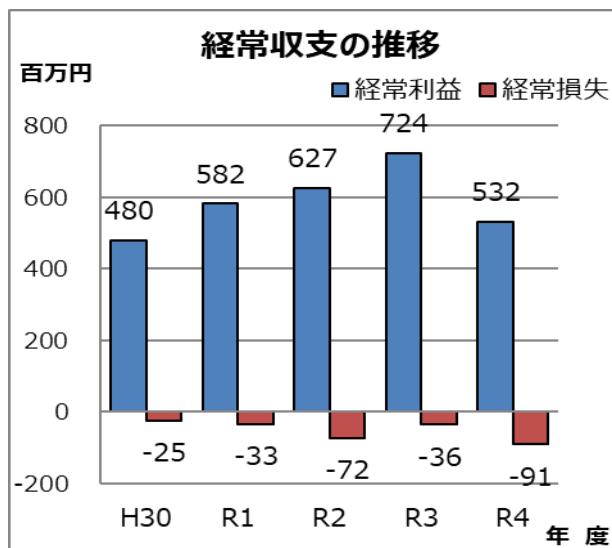
### 企業債現在高の推移



## 8 主な事業別の経営状況

### (1) 上水道事業（7事業）及び法適用簡易水道事業（4事業）

- 経常収支の黒字事業は7事業で、経常利益は前年度に比べ1億92百万円、26.5%減少している。赤字事業は4事業であり、経常損失は前年度に比べ55百万円、152.8%増加している。全事業を合計した経常収支は、4億41百万円の黒字となっている。
- 累積欠損金は、前年度に比べ66百万円、8.3%増加し、8億62百万円となっている。
- 不良債務、実質赤字の事業及び地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき算定することとなった資金不足額が発生している会計はない。



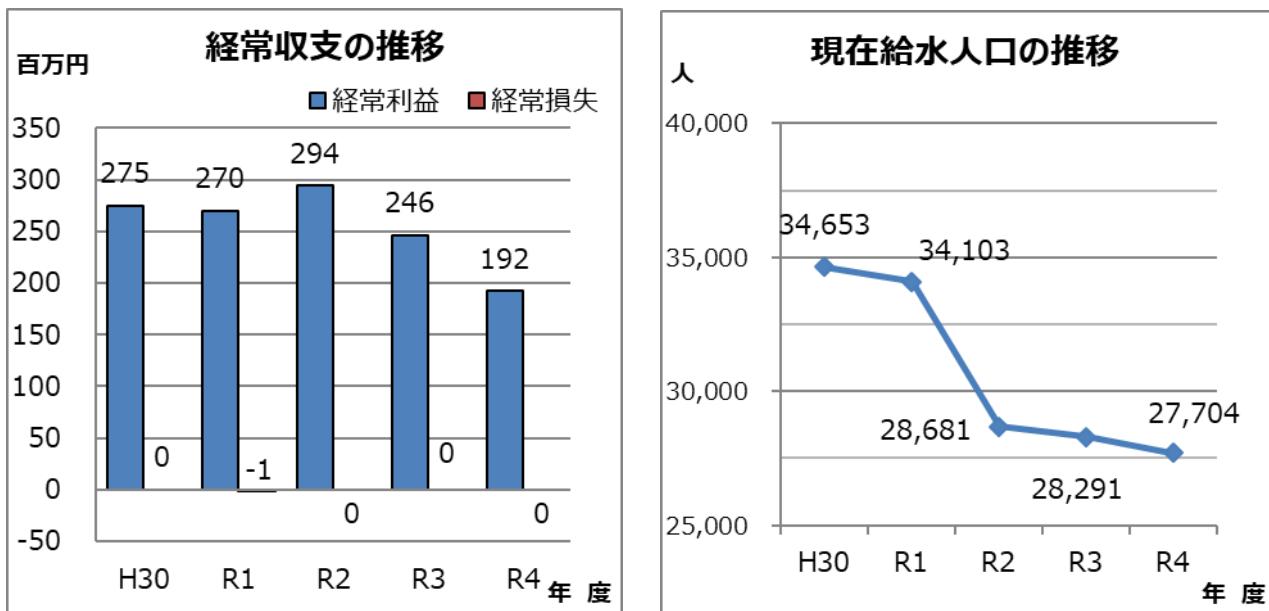
#### «業務の概要»

配水能力 163,293 m<sup>3</sup>/日、導送配水管 3,241km を有し、年間 32,183 千m<sup>3</sup>の配水を行っており、配水量は前年度（32,900 千m<sup>3</sup>）に比べ 717 千m<sup>3</sup>（2.2%）減少している。

また、現在給水人口（用水供給事業除く）は、前年度に比べ約 3 千人減少し、222 千人となっており、事業実施団体の行政区域内人口（267 千人）に対する普及率は、83.1%に達している。

## (2) 法非適用簡易水道事業（10事業）

- 経常収支は全て黒字事業であるが、経常利益は前年度に比べ 54 百万円、22.0% 減少している。  
全事業を合計した経常収支は、1 億 92 百万円の黒字となっている。
- 不良債務、実質赤字の事業及び地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき算定することとなつた資金不足額が発生している会計はない。



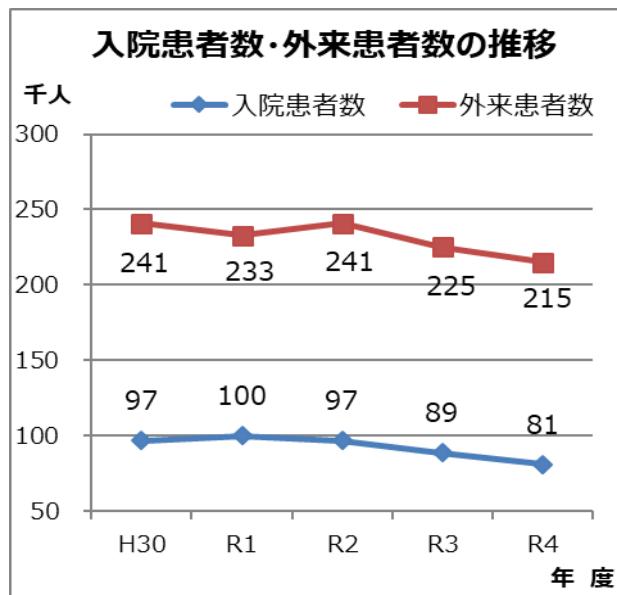
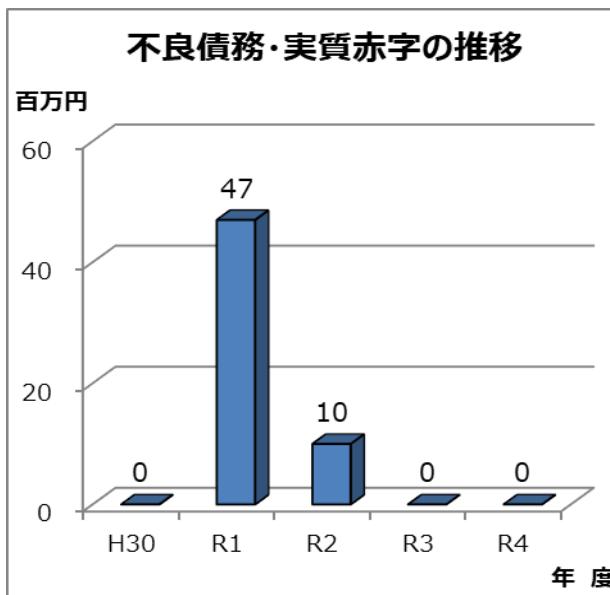
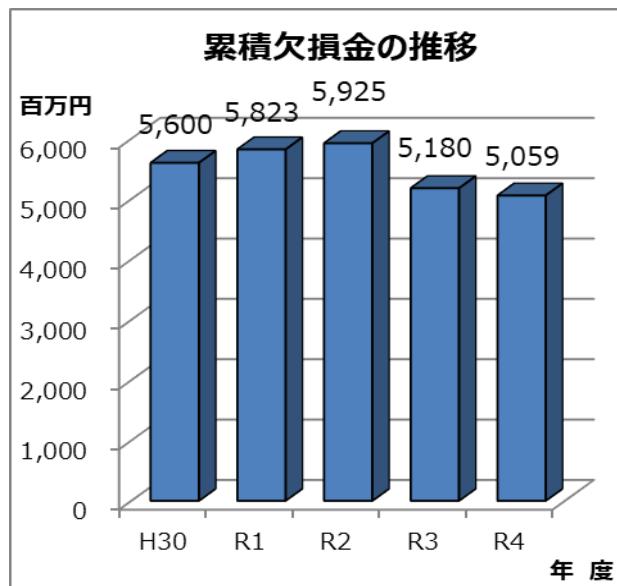
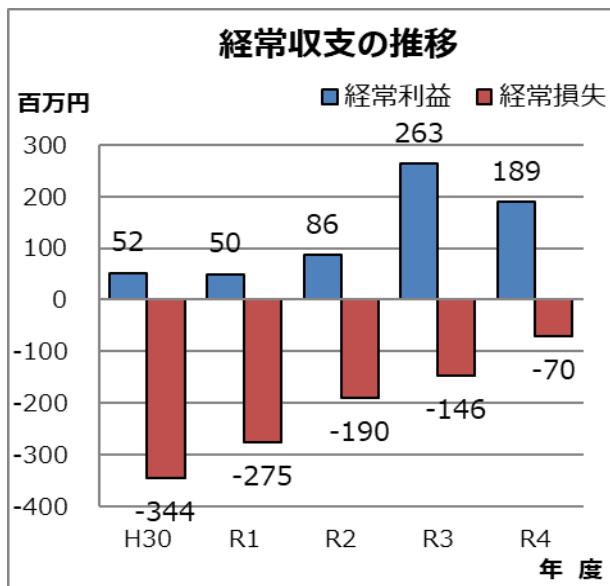
### «業務の概要»

配水能力 29,978 m<sup>3</sup>/日、導送配水管 1,258km を有し、年間 6,494 千m<sup>3</sup>の配水を行っており、配水量は前年度（6,550 千m<sup>3</sup>）に比べ 56 千m<sup>3</sup>（0.9%）減少している。

また、現在給水人口は、27,704 人であり、前年度（28,291 人）に比べ 587 人減少している。

### (3) 病院事業（7事業）

- 経常収支の黒字事業は6事業であり、経常利益は前年度に比べ74百万円、28.1%減少している。赤字事業は、1事業であり、経常損失は前年度に比べ76百万円、52.1%減少している。全事業を合計した経常収支は、1億19百万円の黒字となっており、前年度に比べ2百万円、1.7%増加している。
- 累積欠損金は、前年度に比べ1億21百万円、2.3%減少し、50億59百万円となっている。
- 不良債務・実質赤字は、前年同様0となっている。
- 地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき算定することとなった資金不足額が発生している会計はない。



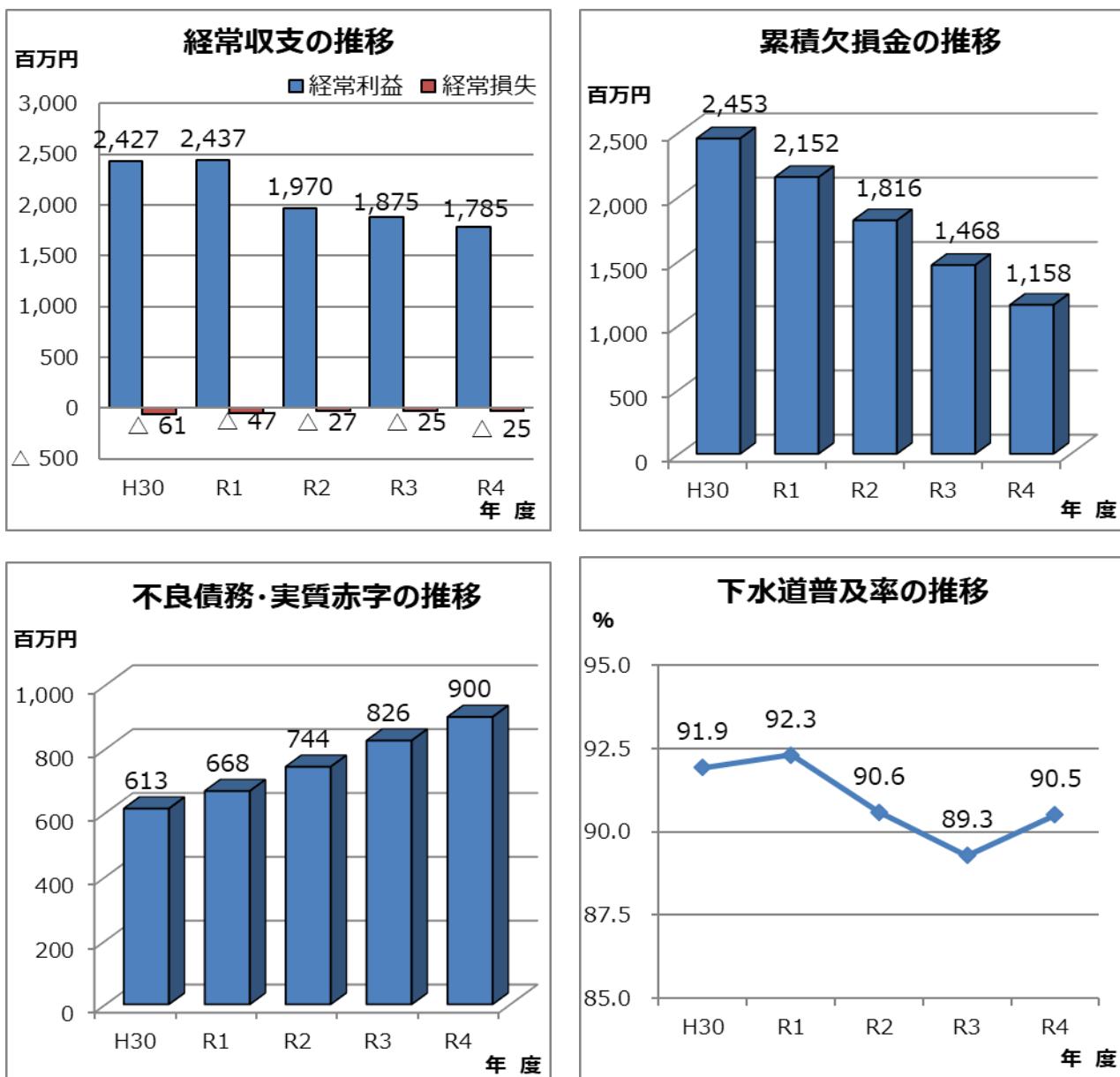
#### «業務の概要»

7病院、419病床を有し、年間296千人（入院81千人、外来215千人）の患者に対して医療サービスを提供している。

患者数は、前年度（314千人[入院89千人、外来225千人]）に比べ18千人、5.7%減少している。

#### (4) 下水道事業（38事業）

- 経常収支の黒字事業は34事業であり、経常利益は前年度に比べ90百万円、4.9%減少している。赤字事業は、4事業であり、経常損失は前年度同額の25百万円となっている。全事業を合計した経常収支は、17億60百万円の黒字となっている。
- 累積欠損金は、前年度に比べ3億10百万円、21.1%減少し、11億58百万円となっている。
- 不良債務・実質赤字は、前年度に比べ74百万円、9.0%増加し、9億円となっている。
- 地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき算定することとなった資金不足額が発生している会計はない。



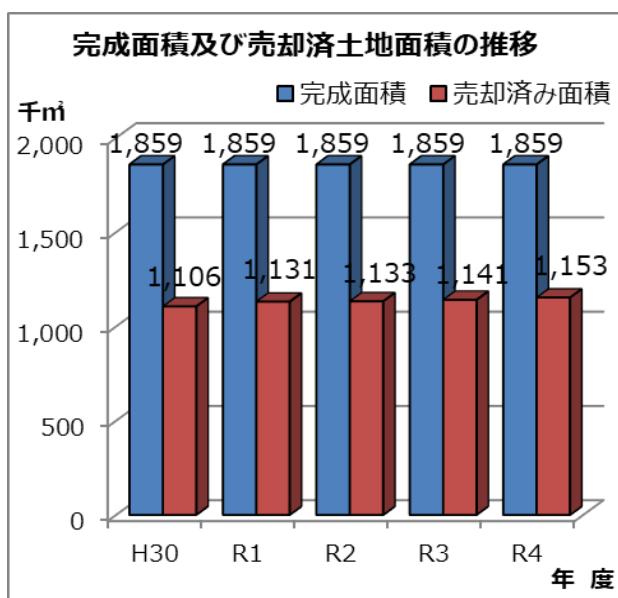
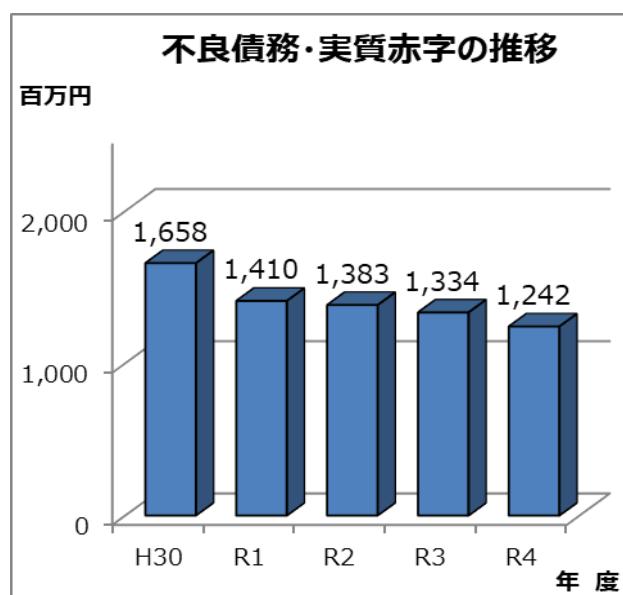
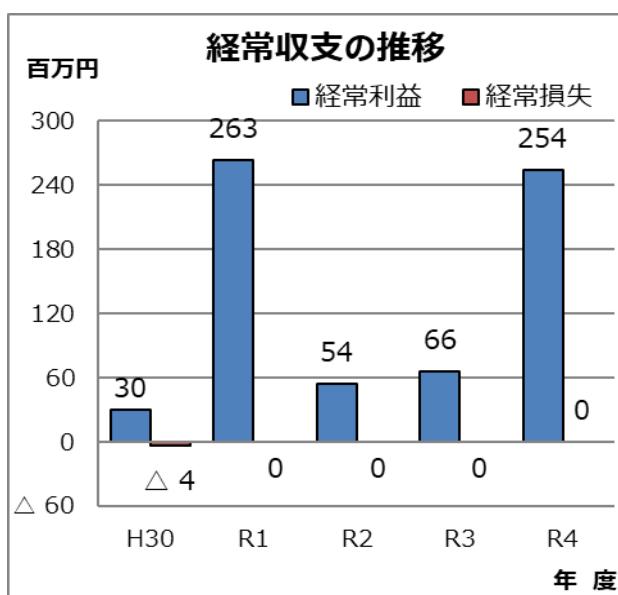
#### «業務の概要»

処理能力 157,090 m<sup>3</sup>/日、管渠 2,738km を有し、年間 37,181 千m<sup>3</sup>の下水処理を行っている。  
 処理水量は、前年度（36,279 千m<sup>3</sup>）に比べ 902 千m<sup>3</sup>、2.5%増加している。  
 また、下水道普及率は前年度（89.3%）から 1.2 ポイント増加し、90.5%となっている。

## (5) 宅地造成事業（3事業）

- 経常収支は全て黒字事業であり、経常利益は前年度に比べ1億88百万円、284.8%増加している。  
全事業を合計した経常収支は、2億54百万円の黒字となっている。
- 不良債務・実質赤字は、前年度に比べ、92百万円、6.9%減少し、12億42百万円となっている。
- 地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき算定することとなった資金不足額が発生している会計はない（前年から1会計減少し、今度の資金不足会計は0）。

※経営健全化基準である資金不足比率は20%以下。



### «業務の概要»

土地造成計画の総面積は1,878千m<sup>2</sup>であり、そのうち1,859千m<sup>2</sup>が完成している。  
完成面積は、前年度（1,859千m<sup>2</sup>）に比べ変化はない。  
また、売却面積（13千m<sup>2</sup>）は前年度（4千m<sup>2</sup>）に比べ189.6%増加し、非売却面積を除いた完成面積1,377千m<sup>2</sup>（土地区画整理事業除く）のうち、1,153千m<sup>2</sup>（83.7%）が売却済みとなっている。

## 地方公営企業の収支の状況

(単位:千円)

事業名	区分	経常利益		経常損失		事業数	経常収支 (収支差引)	
		事業数		事業数				
上水道事業及び法適用簡易水道事業	R4年度	7	531,851	4	91,026	11	440,825	
	R3年度	10	724,011	1	36,395	11	687,616	
	増減	△ 3	△ 192,160	3	54,631	0	△ 246,791	
法非適用簡易水道事業	R4年度	10	191,716	0	0	10	191,716	
	R3年度	10	245,735	0	0	10	245,735	
	増減	0	△ 54,019	0	0	0	△ 54,019	
病院事業	R4年度	6	188,671	1	70,175	7	118,496	
	R3年度	5	262,696	2	145,713	7	116,983	
	増減	1	△ 74,025	△ 1	△ 75,538	0	1,513	
下水道事業	公共・特環	R4年度	20	1,627,939	3	24,149	23	1,603,790
		R3年度	21	1,716,315	2	24,936	23	1,691,379
		増減	△ 1	△ 88,376	1	△ 787	0	△ 87,589
	農業集落排水	R4年度	4	80,786	0	0	4	80,786
		R3年度	4	90,469	0	0	4	90,469
		増減	0	△ 9,683	0	0	0	△ 9,683
	漁業集落排水	R4年度	3	15,047	0	0	3	15,047
		R3年度	3	19,194	0	0	3	19,194
		増減	0	△ 4,147	0	0	0	△ 4,147
	個別排水	R4年度	7	61,745	1	1,044	8	60,701
		R3年度	8	48,634	0	0	8	48,634
		増減	△ 1	13,111	1	1,044	0	12,067
	計	R4年度	34	1,785,517	4	25,193	38	1,760,324
		R3年度	36	1,874,612	2	24,936	38	1,849,676
		増減	△ 2	△ 89,095	2	257	0	△ 89,352
港湾整備事業	R4年度	2	79,761	0	0	2	79,761	
	R3年度	2	75,078	0	0	2	75,078	
	増減	0	4,683	0	0	0	4,683	
市場事業	R4年度	1	0	0	0	1	0	
	R3年度	1	0	0	0	1	0	
	増減	0	0	0	0	0	0	
宅地造成事業	臨海土地造成	R4年度	2	52,112	0	0	2	52,112
		R3年度	2	54,748	0	0	2	54,748
		増減	0	△ 2,636	0	0	0	△ 2,636
	その他造成	R4年度	1	201,567	0	0	1	201,567
		R3年度	1	10,777	0	0	1	10,777
		増減	0	190,790	0	0	0	190,790
	計	R4年度	3	253,679	0	0	3	253,679
		R3年度	3	65,525	0	0	3	65,525
		増減	0	188,154	0	0	0	188,154
介護サービス事業	R4年度	7	8,605	2	42,664	9	△ 34,059	
	R3年度	7	11,136	2	21,203	9	△ 10,067	
	増減	0	△ 2,531	0	21,461	0	△ 23,992	
電気事業	R4年度	1	17,427	0	0	1	17,427	
	R3年度	0	0	0	0	0	0	
	増減	1	17,427	0	0	1	17,427	
合 計	R4年度	71	3,057,227	11	229,058	81	2,828,169	
	R3年度	74	3,258,793	7	228,247	81	3,030,546	
	増減	△ 3	△ 201,566	4	811	0	△ 202,377	

## 地方公営企業の累積欠損金等の状況

事業名	区分	累積欠損金		不良債務 実質赤字	
		事業数		事業数	
上水道事業及び法適用簡易水道事業	R4年度	2	861,722	0	0
	R3年度	2	796,115	0	0
	増減	0	65,607	0	0
法非適用簡易水道事業	R4年度			0	0
	R3年度			0	0
	増減			0	0
病院事業	R4年度	4	5,059,378	0	0
	R3年度	4	5,179,644	0	0
	増減	0	△ 120,266	0	0
下水道事業	公共・特環	R4年度	3	1,157,829	4 900,151
		R3年度	3	1,467,878	3 826,293
		増減	0	△ 310,049	1 73,858
	農業集落排水	R4年度	0	0	0
		R3年度	0	0	0
		増減	0	0	0
	漁業集落排水	R4年度			0
		R3年度			0
		増減			0
	個別排水	R4年度	1	106,108	0
		R3年度	1	104,912	0
		増減	0	1,196	0
	計	R4年度	4	1,263,937	4 900,151
		R3年度	4	1,572,790	3 826,293
		増減	0	△ 308,853	1 73,858
港湾整備事業	R4年度			0	0
	R3年度			1	3,611
	増減			△ 1	△ 3,611
市場事業	R4年度			0	0
	R3年度			0	0
	増減			0	0
宅地造成事業	臨海土地造成	R4年度		1	1,242,343
		R3年度		1	1,277,050
		増減		0	△ 34,707
	その他造成	R4年度		0	0
		R3年度		1	56,980
		増減		△ 1	△ 56,980
	計	R4年度		1	1,242,343
		R3年度		2	1,334,030
		増減		△ 1	△ 91,687
介護サービス事業	R4年度			1	22,079
	R3年度			1	1,798
	増減			0	20,281
電気事業	R4年度			0	0
	R3年度			0	0
	増減			0	0
合計	R4年度	10	7,185,037	6	2,164,573
	R3年度	10	7,548,549	7	2,165,732
	増減	0	△ 363,512	△ 1	△ 1,159